

◎はじめにお読みください。

1. 本紙に記載された内容は製品の仕様、付属品の変更によって変更される場合がございます。
記載事項は正確を期すべく細心のチェックを行っていますが、内容の正確性については保証致しかねます。
当社は予告なしに内容を変更する権利を有します。
2. 本製品の耐荷重は開発時試験環境下での確認であり、使用時全ての状況での動作を保証するものではありません。
3. 本製品の組み立て、調節には付属品以外の工具が必要になる場合がございます。
本紙内には付属しない製品の画像や用語を記載することがありますが、付属品については本紙の付属品欄に記載がある物のみとなります。
4. 組み立て時は素手ではなく滑り止め / 保護用の手袋を使用いただくことお勧めいたします。
5. 各種部品には潤滑用のグリスが塗られております。手に付いたら油落とし石鹸等で洗い流してください。
6. 他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、製品名は、一般的に各社の登録商標または商標です。

最後に、本製品をご購入いただきましてありがとうございます。本マニュアルの最新版は弊社HPの本製品ページに掲載されております。右上のVerをご確認の上、弊社HPに掲載されているVerの方が新しい場合は、そちらをご確認の上、組み立てを行ってください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐため必ずお守りいただくことを記載しております。

危険

死亡または重傷を負う恐れが大きい内容です。

警告

死亡または重傷を負う恐れがある内容です。

注意

軽傷を負うことや物的損害が発生する恐れがある内容です。

気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

してはいけない「禁止」の内容です。

必ず実行していただく「強制」の内容です。

免責事項

お客様または第三者がこの製品の誤使用や使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた直接的、間接的損害について、法令上の賠償責任が認められる場合を除き当社は一切その責任を負いませんので予めご了承ください。

製品仕様

シリーズ名	Monitor Arm Basic
対応規格	VESA 75x75mm / 100x100mm
対応モニタサイズ	最大 40 インチまで
耐荷重	2~12kg まで ※21:9 の場合は 11kg
取付方式	クランプ方式 / グロメット方式
取付可能天板	クランプ：20 ～ 50mm グロメット：20 ～ 50mm
取付必須スペース	幅：120mm / 奥行：110mm
可動範囲	回転　：360° (±180°) パン　　：180° (±90°) チルト：90° (±45°)
本体サイズ	約 115x 601x 703 mm (W x D x H)
重量	約 3.0kg
素材	アルミ / スチール / プラスチック
保証期間	1 年間

サポート / 連絡先

販売元

株式会社

アーキサイト

〒110-0006
東京都台東区秋葉原 5-9 明治安田生命秋葉原ビル
URL：http://www.archisite.co.jp
サポートダイヤル：03-6859-0284
受付時間 10:00～12:00 / 13:00～17:00
(弊社指定定休日・年末年始・土日・祝祭日を除く)

危険

- ・本製品を火の中、電子レンジ等に入れたり、加熱したりしないでください。事故や破損の原因となります。
- ・本製品の分解、改造を行わないでください。事故や破損の原因となります。
また、分解、改造の痕跡がある場合、保証期間内でも交換、修理対応をお断りさせて頂く事があります。
- ・本製品を直射日光の当たる場所や炎天下の車中、暖房器具の傍で使用、もしくは保管をしないでください。
事故や破損の原因となります。

警告

- ・本製品に強い衝撃や圧力を与えないでください。与えてしまった場合は、一旦使用をやめて各部に破損がないかを確認してください。そのまま使用を続けると破損や事故の原因となります。
- ・水分や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。
- ・液体に本製品を入れたり、濡らしたりしないでください。
- ・濡れた手で本製品に触らないでください。
- ・小さなお子様の手の届く場所に本製品を設置・放置しないでください。
- ・本体にほこりが付着した場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- ・本製品を取り付けや設置に関しては本マニュアルに記載されている通りに行ってください。
また、取り付けた後は、そのままデスクを動かさないでください。
- ・本製品を振動のある場所で使用しないでください。

注意

- ・本製品の耐荷重は 12kg です。12kg を超える機器を取り付けしないでください。
- ・本製品の対応インチは目安です。耐荷重を確認し、12kg を超える機器を取り付けてください。
- ・以下のような場所で使用、設置をしないでください。破損や故障の原因となります。
1. 強い磁界が発生するところ
2. 火気の周辺や熱のこもるところ
3. 水や水場の近辺
- ・有機溶剤で本製品を拭かないでください。
- ・ネジや各種部品は接続の方向を確認した上で差し込んでください。
- ・ネジ、ストッパーは付属の部品を使い、しっかりと固定してください。
- ・ネジやストッパーは時間経過とともに緩みがおきます。定期的に固定がされているかを確認してください。
- ・取り付けるモニタの重量バランスによってはモニタを縦で使用する時に、重量が重い方に傾く可能性があります。

1 付属品一覧

※アームの接合部には潤滑用のグリスが塗られています。衣類等に付かないようご注意ください。

ボール

アーム②

アーム①

ケーブルガイド②

ケーブルガイド①

ケーブルホルダー

六角レンチ

VESA 金具 75x75 / 100x100

アーム固定金具

クランプネジ

グロメットネジ

ネジ/ワッシャー (各4pcs)

ボールスタンド

クランプパーツ

トップカバー

VESA 金具 固定ネジ

滑り止め シール x4pcs

M4x12mm

M4x16mm

ワッシャー (小)

ワッシャー (大)

2a クランプ方式 / アームの組み立て固定方法

① 滑り止めシール

① ボールスタンドの裏面に滑り止めシールを貼ってください。

②

② クランプパーツをデスクに挟み六角レンチ6mmを使ってクランプネジで組み合わせてください。

③

③ 六角レンチ6mmで時計回りにネジを締め付け、デスクとしっかり固定してください。

④

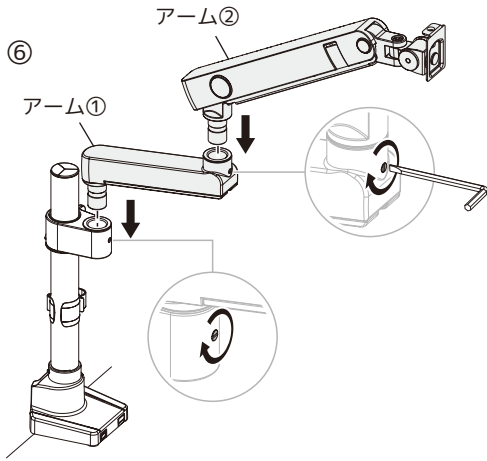
④ 固定したボールスタンドの上部にボールを合わせ、時計回りに回して固定をしてください。ボールが固定出来たら付属の3mmレンチでボール固定ネジを時計回りに回して、ボールが緩まない用に固定してください。最後にボール上部にトップカバーを差し込んでください。

⑤

⑤ ボールにケーブルガイド①アーム固定金具の順に差し込み、左図を参照にアーム固定金具の横にあるハンドルを時計回りに回して、ボールにしっかりと固定してください。

※ボールを回す際は上から押し込む形ではなく、軽く上に持ち上げるように回すとスムーズに回しやすくなります。

各種ネジは強い力でしっかりと締め付け、固定してください。また、定期的にネジの緩みがないかを確認し、緩んでいる場合はネジの締め直しを行ってください。



⑥ アーム固定金具にアーム①→アーム②の順番で差し込み、④の時と同じように六角レンチ3mmを使って、固定ネジを回して、アームが抜けないようにしっかりと固定をしてください。

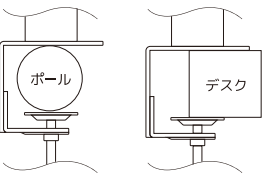
⚠ 取り付けに関しての注意

1. アーム固定金具の締め付けが十分か確認してください。また、アームの取り付け方向は常に設置するデスクの上にアームがあるように取り付けてください、デスク外にアームが飛び出すような
2. 取り付けの際はボール部分が垂直になるように取り付けてください。ボールが傾いている等、垂直以外の角度での取り付けは非常に危険です。
3. デスクに取り付ける際はしっかりとクランプの奥までデスクを挿し込み、隙間がないことを確認してから取り付けてください。

右図のようなデスクには決して取り付けないでください

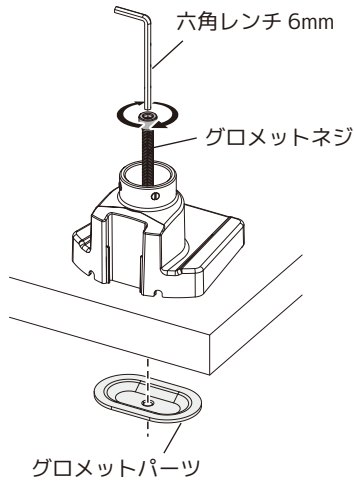
- ・取り付けるデスクの天板にクランプが隙間なく収まらない
- ・クランプが一番奥まで差し込めない
- ・クランプの内面の上側、下側がデスクと全て接しない

取り付けできない例



2b グロメット方式の組み立て固定方法

下図をご確認の上、下記の手順で組み立て、固定を進めてください。

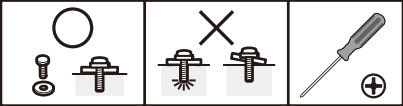


グロメット方式で固定するには直径10～50mmの穴がデスクに空いている必要があります。

左図を参照にボールスタンドとグロメットネジ、グロメットパーツを組み合わせ、六角レンチ6mmを使用して組み立ててください。

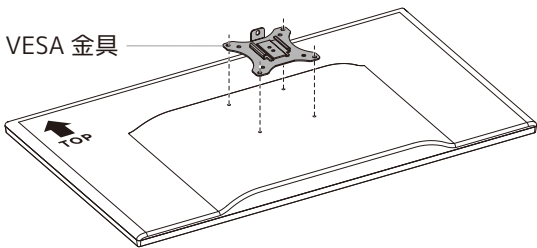
組み立て後のアームの取り付け方法はクランプ方式と同じとなります。

3 VESA金具取り付け方法



下記の1-4の注意事項をご確認の上、VESA金具固定ネジが上にくるようにして、VESA金具を取り付けてください。お使いのモニタに合わせて、ネジの長さをお選びください。

1. ネジは 75x75/100x100 モニタに対応するそれぞれの一般的なネジを付属しております。付属のネジが合わない場合は、ネジの強度に十分注意の上、市販の対応するものをご購入ください。
2. 使用するネジはご使用されるモニタによって異なります。取扱説明書を確認したりメーカーに問い合わせる等、取り付け可能なネジの情報を入手してから取り付けてください。
3. 本製品はVESA取り付け面が平らなモニタ用に作られています。曲面モニタ等、VESAの取り付け面が平らではないモニタは使用できないことがありますので、お取り付け前に取り付け面をお確かめください。
4. ネジの取り付けが強すぎるとモニタを破損し、弱すぎると固定がしっかりとできず脱落する恐れがあります。また、取り付け時のモニタやネジの破損については弊社は一切の責任を負いかねますので、取り付け時は慎重に作業をしてください。



左図を確認の上、VESA 金具の上下を間違えないようにしてモニタに取り付けてください。

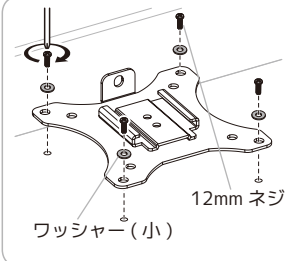
使用するネジは付属品の中からお使いのモニタに合わせて M4-12mm、もしくは M4-16mm のネジを選択してください。※一般的には M4-12mm を使用します。

取り付け時は必ず付属のワッシャーをご使用ください。

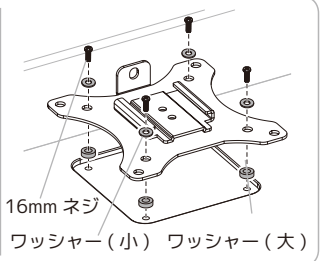


製品の説明書に記載された使用方法および注意事項に反するお取り扱いによって生じた故障の場合は弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

12mm ネジの場合



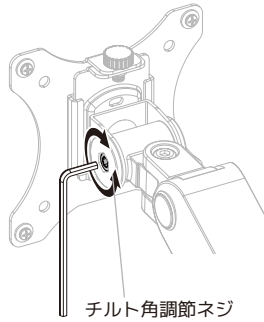
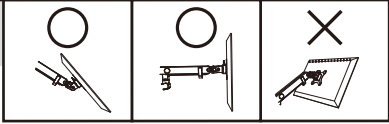
16mm ネジの場合



4 アームの固さ調節方法

モニタを取り付ける前と後には、必ずチルト角のネジ調節を行ってください。

※図はモニタ取り付け後のイメージです。

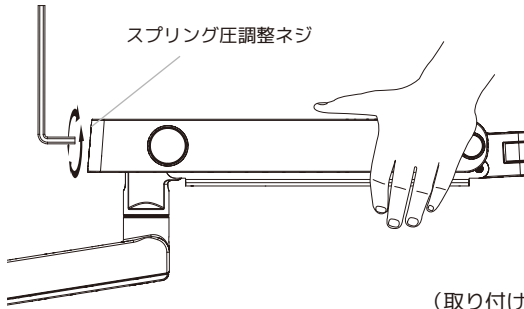


① 本製品の関節部分は左図のチルト角調節ネジのみ調節が可能です。(モニタを支える部分です。基本的には締める形になります)

モニタを取り付ける前に（もしくは取り付け後、前に傾くようであれば）取り付けたモニタが傾かないよう六角レンチ(5mm)を使用し、しっかりと締めつけてください。
※取り付けのモニタが27インチ以上、4～5kg以上の場合は、基本的にネジを締める必要があります。

締め付けが緩いとモニタが急に倒れる可能性がありますのでご注意ください。

② 取り付けたモニタが上がる・下がる場合は左図のスプリング圧の調節を行ってください。



⚠ スプリング圧の調節

(取り付けたモニタが上に上がる、もしくは下に下がる場合)

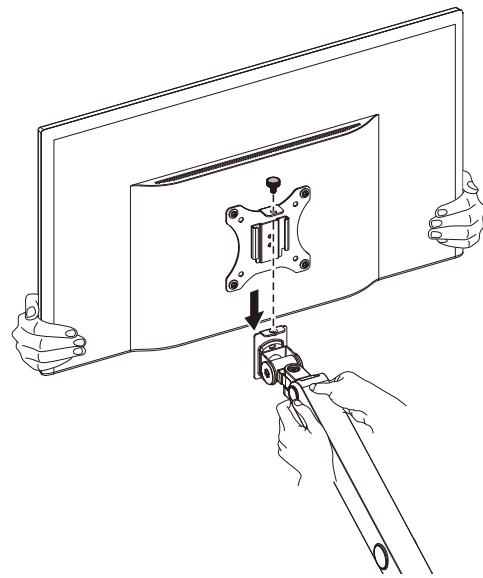
プラス (+) 方向に回す
(時計回り)
→取り付けたモニタが下に下がる場合の操作

マイナス (-) 方向に回す
(反時計回り)
→取り付けたモニタが上に上がる場合の操作

5 モニタの取り付け方法



VESA 金具を固定したら、下図をご確認の上、アームにモニタを取り付けてください。



①本作業は必ず2人で行ってください。

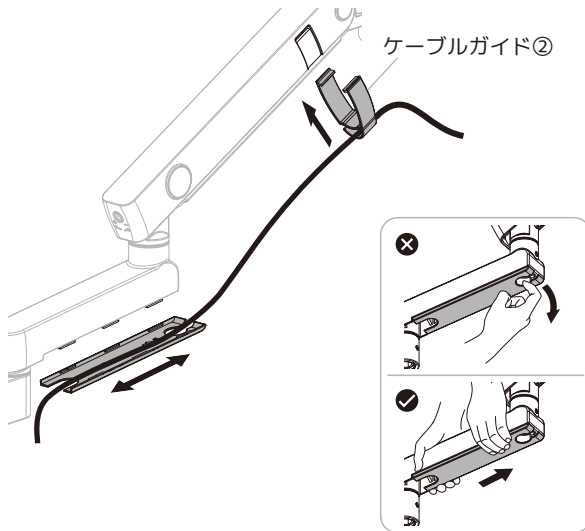
②2名でモニタの縁を持ち、（画面を掴むとモニタが破損する可能性があります）アームの取り付け部分に VESA 金具のレール部分を合わせ、金具に指や手を挟まないよう注意しながら上からスライドさせる形でモニタを取り付けてください。

③取り付けが完了したら付属の VESA 金具固定ネジを取り付け、最後まで締めて固定をしてください。



6 ケーブルマネジメント

ケーブルの収納は、下図を確認の上、下記の手順でご使用ください。

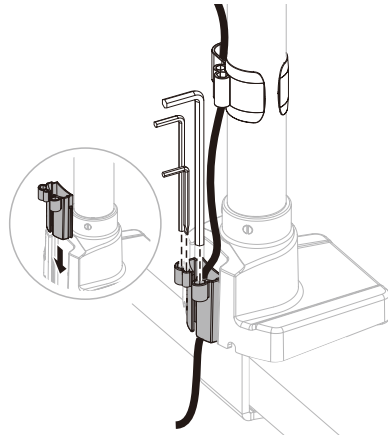


①ケーブルガイド部分を左図の手順で取り付け、取り外しをし、ケーブルを収納してください。

②取り外した時とは逆の手順でケーブルガイドを取り付けてください。取り付ける際は無理な力をかけず、ゆっくりと行ってください。
※無理な力がかかるとスライドが破損する可能性があります。

7 レンチホルダー / 注意事項

レンチホルダーに関しては下図をご確認ください。



アームの可動について

本製品はモニター取り付け後の可動がスムーズなのが特徴の製品です。

仕様上、関節部分を締めて可動の固さを調節することや、決まった場所で固定することはできません。